

別紙2 CMS基本要件表

		要件 (必須項目●、推奨項目☆)		実現可否 (実現できる 項目に○印)	対応方法 ・特記事項
1 基本情報					
	1-1	PC端末にソフトのインストールなどをする必要が無いこと。ソフトのインストールなどをする場合、担当職員と協議の上、許可を得ること。	●		
	1-2	CMSで作成されるページは静的ページであること。	●		
	1-3	PC端末よりInternet Explorer、Firefoxを通し、ID、PASSWORD認証にてログインできること。	●		
	1-4	ページ編集時や承認時の各操作など、日常的に行う操作については、操作者がストレスを感じない応答時間とすること。	●		
2 ページ作成機能					
基本的な仕様	2-1	日本語・英語ページはCMSで作成可能なこと。	●		
	2-2	CMSで作成するページのURLは公開する前にわかること。	●		
	2-3	管理可能なテンプレート数に上限がないこと。また、管理者によって、修正、追加、削除が行えること。	●		
	2-4	文章入力や装飾などはWordに似た操作感で行えること。	●		
	2-5	簡単な操作でページ内に表を作成できること。行数・列数指定で表を作成し、その後の加工(行、列の追加や削除・見出しセルの設定、幅のパーセント指定など)が、ソースを編集せずに簡易な作業で行えること。	●		
	2-6	編集ページのプレビューが可能であること。	●		
	2-7	制作途中のページを一時的に保存し、再ログイン後に編集を再開できること。	●		
	2-8	ページを一時的に非公開とできること。(外部からは見られないが、CMS内にはファイルが存在する状態。)	●		
他のデータの 表作成・ 表作成	2-9	WordデータおよびExcelデータを取り込む(もしくはコピー&ペースト)ができること。その際、アプリケーション特有のHTML表現を削除できること。	☆1		
	2-10	表をCMS内で作成でき、Excelデータから取り込む(もしくはコピー&ペースト)することもできること。	☆2		
添付画像 ファイル	2-11	簡易な操作でページ内に画像を配置できること。	●		
	2-12	ページに各種ファイルが添付でき(Word、Excel、PDFは必須)、ファイル種別は規制できること。	●		
	2-13	公開する画像のファイル容量(またはサイズ)を制限することができること。	☆3		
	2-14	ファイルを添付した際にファイルの種類やサイズの表記が本文中に自動で挿入されること。また、PDFの場合、Adobe Acrobat Readerのダウンロード用リンクバナーが挿入されること。	☆4		
	2-15	添付ファイルのファイル容量を、統一して制限できること。	☆5		
リンク	2-16	サイト内でリンク設定をする場合には、簡易に確認することができること。	●		
検索機能	2-17	「http://www.gpwu.ac.jp/」以下および指定のディレクトリを対象としたサイト内検索ができること。(Googleなどのフリーの検索エンジンの使用も可とする。)	●		
地図	2-18	ページ内にGoogle Mapsなどの地図情報を埋め込み、簡単な操作(直接ソースを扱わずに)施設などの所在地の表示ができること。	☆7		

		要件 (必須項目●、推奨項目☆)	実現可否 (実現できる 項目に○印)	対応方法 ・特記事項
3 更新、生成機能				
パンくず リスト	3-1	パンくずリストを生成できること。その際、ページタイトルを引用することができること。	●	
	3-2	パンくずに変更が生じた場合は、公開中の関連ページに一斉に反映できること。	●	
サイトマップ	3-3	サイトマップが生成されるとともに、生成されたサイトマップを手動で編集できること。	☆8	
RSS出力	3-4	カテゴリごとの新着情報をRSSフォーマットで出力できること。	●	
4 サイト管理機能				
管理対象	4-1	一般ユーザーは、更新権限の与えられたページであっても、管理者が指定したデザイン部分(グローバルナビゲーション等)は変更できないものとする。	●	
	4-2	管理者権限は、4-1で変更を禁止されている部分についても変更できること。(特に、トップページの使用画像・テーマカラーの変更は、簡単にできること)	●	
ログ	4-3	アクセスログを把握できるようにすること(少なくともトップページとナビゲーションバーに設置する項目のアクセス数を記録できるようにすること)。	●	
	4-4	各ページの承認依頼・承認・公開といった更新履歴をログとして残すことができること。	☆9	
カテゴリ管理	4-5	情報を掲載する階層・カテゴリ(テーマ別分類など)について、管理者にて変更が可能であること。	●	
バナー管理	4-6	各バナーの画像等をCMS内で管理できること。	●	
	4-7	トップページへのバナー追加・削除が簡単に行えること。	●	
5 テンプレート編集				
テンプレートの 編集	5-1	テンプレートやライブラリ、ブロック要素は、HTMLやCSSの知識のある者であれば、新規作成や編集ができること。	☆10	
6 承認ワークフロー				
基本 仕様	6-1	CMSで承認申請を管理者に対して行えること。	●	
	6-2	内容確認のため、ページのプレビューが可能であること。	●	
	6-3	管理者は承認依頼のある案件を一覧で確認できること。	●	
	6-4	ページの公開を否認し、作成者への差し戻しができること。	●	
の 依 頼 中 の 修 正	6-5	承認依頼中のページは修正ができること。	●	
	6-6	管理者は、承認依頼を受けたページを修正することができること。	●	
7 公開				
公開	7-1	承認したファイルを、公開設定された日時にWebサーバへ自動アップロードできること。	●	
	7-2	設定された日時に指定したページを自動的に非公開にできること。	●	
	7-3	CMSサーバからWebサーバへのアップロードにかかる時間はストレスのないレベルであること。	●	